

茶道部 東京 大茶会 2025

令和7年10月4日（土）浜離宮恩賜庭園にて、「東京大茶会」に参加いたしました。当日は、雨でしたが、本校のお点前、高校生野点第5席（13:00～13:20）では、不思議と小雨となりました。本校は、運びを担当いたしました。豊島高校が表千家流の点前を行い、運びは、本校の裏千家流と豊島高校の表千家流が混在した一寸面白いお席になりました。東京都高等学校文化連盟茶道部が目指す流派を越えた茶道の実践がまさに具現化されていました。道具も流派に捉われないものが使われています。特に今回、目を引いたのが、「染付隅田川香合」を模して制作された水差しでした。

参加した部員からは、「初めての参加で緊張しましたが、始まるというもの練習通りにできました。」「2回目の大会参加なので、茶道についてわかってきました。茶道の見え方が変わり、全体の流れやお客様の顔の表情が見えるようになりました。」「中央大会に向けて、お点前の仕方もわかってきました。口上や細かい作法を覚えていきたいです。」と感想が寄せられました。1月に開催される令和7年度東京都高等学校文化連盟茶道部門中央大会「冬の茶会」、東京国立博物館「九条館」の茶室において、茶席を一席設けます。今後は、その練習に励んで参ります。



← 短冊掛け「心音を聞く」
文化庁長官 都倉俊一氏 書



流派を越えて 合同でご挨拶



高校生野点
左側 水差し「隅田川」